

令和7年12月
防衛省

航空自衛隊百里基地に関する 令和8年度予算案の主要事業について

【F-2能力向上機の取得】

防衛省・自衛隊としては、令和2年度以降、F-2の能力向上事業を進めており、令和8年度には9機の改修が完了する予定です。

今般、既にF-2が配備されている基地であること等を踏まえ、百里基地にこれら9機を含めた計20機のF-2能力向上型を、今後、既存のF-2と順次置き換える形で配備することとしました。



【施設整備】

令和8年度予算案においては、

- ・地上計器着陸装置（ILS※）受入施設の整備に係る設計等
- ・F-2能力向上機用シミュレータ受入施設の整備に係る設計等
- ・アラート格納庫のえん体化に係る工事

を実施予定であり、これらを含め百里基地における施設整備等に係る経費として約88億円を計上しています。

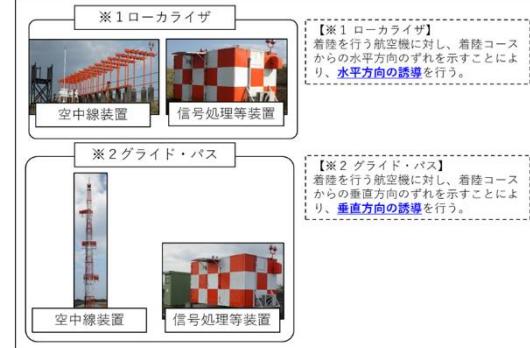
※ ILS (Instrument Landing System) : 計器着陸装置

着陸進入する航空機に対して、空港・飛行場付近の地上施設から指向性誘導電波を発射し、視界不良時でも安全に滑走路まで誘導する計器進入システム



「百里基地」施設整備

(※) 写真はイメージ



地上計器着陸装置（ILS）受入施設